

### 社会系講座 今年度最初のワークショップを開催

本校2年生の課題研究 SGH 関連講座社会系では、今年度はまず、東南アジアの各国について講座メンバーの一人一人が担当する国を決め、その国の魅力とその国が抱えている問題点を調べるという課題に取り組みました。調べてきた結果をそれぞれが発表する時間を経た後、問題点を中心にしてグループでの探究活動に取り組みたい国と大まかなテーマを設定することにしました。その結果、各曜日で以下のようなグループ分けができました。

#### 月曜日組

- 1 対象国 マレーシア テーマ 多民族国家における産業形態
- 2 対象国 カンボジア テーマ 貧困がもたらす様々な問題への対策

#### 木曜日組

- 1 対象国 タイ テーマ 麻薬の撲滅
- 2 対象国 カンボジア テーマ 工業化をすすめるための人材教育

課題研究を担当する教員はそれぞれのグループに対して、問題点をさらに明確にしておくための筋道や、生徒が情報を得る際にヒントにすべきことなどを提示しつつ、グループの討議に助言を与えてきました。これからの探究活動をさらに深化させていくため、それぞれの対象国に滞在経験がある方をお招きして詳細な情報を得るワークショップを、今年度も開催することにしました。

関西学院大学および京都大学のご協力をいただき、両日とも現地滞在経験のある方を助言者としてお招きすることができました。

7月10日（月）5限

助言者は以下のみなさんです。

<マレーシア>

- 関西学院大学 総合政策学部
- 4回生 秋山 七海 さん
  - 4回生 田中 真帆 さん
  - 3回生 佐本 朱理 さん

<カンボジア>

- 関西学院大学 総合政策学部
- 4回生 谷垣 萌 さん



今回は、直前にあった課題研究の時間にメンバーから出た質問項目を事前に送信して助言者のみなさまに見ていただくことができました。

ワークショップでは、現地での生活を経験した方ならではの詳細で具体的な情報を得ることができ、生徒にとって満足度の高い時間になりました。

7月13日（木）5限

助言者は以下のみなさんです。

<タイ>

京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科  
東南アジア地域専攻 大学院2回生 中谷 知樹  
さん

<カンボジア>

京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科  
東南アジア地域専攻 留学生 TE MONYROTHA さん



木曜日開催の組では、事前の課題研究の時間にグループのメンバーから出た質問を岡本先生から助言者のお二人に転送していただき、来校までに回答を用意していただくことができました。経済格差について（タイ）、教育に関する設備などの充実面について（カンボジア）などに関する助言は、これから探究活動をすすめていく際の重要な知見となりました。



↑大阪教育大学から視察に来られました。

今回は両日とも、グループと助言者を固定する形でワークショップを行いましたので、時間の最後にそれぞれのグループから報告をしてもらうことによって情報の共有と進捗状況の確認をしました。生徒たちは別グループの報告も真剣に聴いていました。

報告・月曜日



報告・木曜日



現在は夏休みに入っています。生徒たちには探究に取り組んでいる内容に関して、今回のワークショップで得られたことをもとにさらなる情報収集や調べた内容の検討・吟味を行うように求めました。

最後になりましたが、たいへん暑い中ご多用にもかかわらずご来校くださいました助言者のみなさまにあらためて感謝申し上げます。